

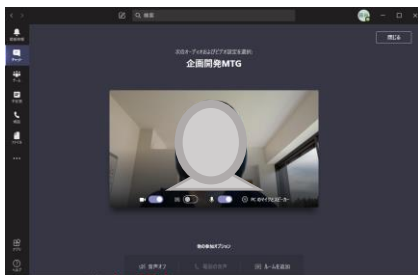


※ソフトウェア・ハードウェアのバージョンによって、動作や表示内容が異なる場合がございます。

◆ web会議の準備：カメラ・マイクスピーカーと接続する

1) 代表者1名がweb会議システムを起動し、ボタンを接続します。

- カメラ・マイクスピーカーに接続する方を1名決めます。
- これから使用するweb会議システムを起動します。



- ボタンを、PCとUSB接続します。



- ボタンはUSB-C端子です。PCにUSB-C端子がない場合は、市販の変換アダプタをご利用頂くか、PC用アプリをご利用ください。

2) 実行ファイルを起動し、ボタンと本体を接続します。

- ボタンを、PCとUSB接続すると、PCに新しいドライブが表示されます。
- フォルダを開いてファイルを表示します。
- しばらく待っても起動しない場合は、「コンピュータ」→「ClickShare」を開いてください。 ※PCの設定によって、フォルダが起動しない場合があります。
- ClickShare_for_Windows.exe** または **ClickShare_for_MacOSX.app** をダブルクリックして起動します。



図：Windowsの例

※OSやファームウェアバージョンによって、フォルダの表示方法や表示されるファイルが異なります。

- 接続中はボタンが白く点滅し、準備ができると白く点灯に変わります。
- PCのデスクトップ上にアプリケーション画面が表示されます。

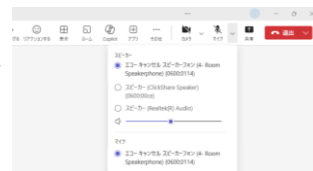


ClickShare を頻繁にお使いの方は専用ソフト「DesktopApp」をインストールしていただくことで、exe(app)クリックなしでボタンを押すだけで利用できるようになります。
 ➡ 詳しくは裏面「デスクトップアプリでの投影」をご覧ください。
 Windows10/11 の場合は、環境によっては、ボタンを押すと自動的に WindowsUpdate が実行されることによって、ClickShareDriver がダウンロードされ、ソフトのインストールやexe のクリック無しで接続が完了します。
 WindowsUpdate が自動化されているかについては、IT 管理者にご確認ください。

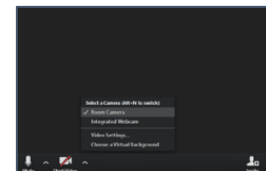
3) 会議室のカメラ・マイクスピーカーに接続します。

※接続ができるのは最初にボタンを押した1台となります。

- web会議システムのデバイス設定(カメラ・マイクスピーカー設定)が、会議室のカメラ・マイクスピーカーになっているか確認してください。
- 自動で変わらない場合は、各web会議システムから「デバイス設定」メニューを開き、マイク・スピーカーは「RoomSpeakerphone」に、カメラは「RoomCamera」に変更してください。



Teams：マイク、カメラの右「^」マーク



Zoom：マイク、カメラの右「^」マーク

- ClickShareアプリからカメラ・マイクスピーカーのコントロールができます。

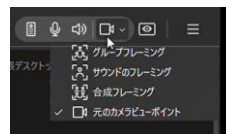


※カメラ・マイク・スピーカーのコントロールは新バージョンアプリのみ対応しています。旧バージョンアプリをご利用の場合は右上の「[三]」アイコンから「新しいバージョンに切り替えます」を選択して新バージョンに切り替えてください。

カメラ

カメラモード切替

※スピーカーフレーミングはClickShare Bar Proのみ対応



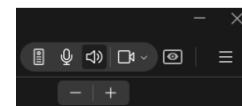
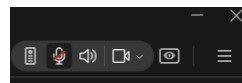
グループフレーミング：参加者全体が映る
 スピーカーフレーミング：話している1名が大きく映る
 合成フレーミング：参加者全体と4名を抽出して合成
 元のカメラビューポイント：カメラの画角そのまま映る

マイク

ミュートON/OFF

スピーカー

+/-/ミュート



リモコン

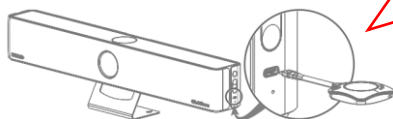
手動でズーム、位置調整を行う場合は [三] アイコンからリモコンを起動してください。

こんな時は！

Q.デバイス設定に「RoomSpeakerphone」「RoomCamera」が見つからない。

A.下記を順番にお試しください。

1. 本体とボタンをペアリングし、再度PCと接続する
2. 本体のACプラグを抜き差しして、再起動をする
3. Web会議システムを再起動する



ペアリングの方法

1. ボタンを本体のUSB-C端子に挿す
2. ボタンのランプが点滅する
3. ボタンのランプが緑点灯したら完了。ボタンを抜く。

◆ 会議室の画面への投影

1) PCにボタンを押す。

- ボタンを、PCとUSB接続します。
- ボタンはUSB-C端子です。PCにUSB-C端子がない場合は、市販の変換アダプタをご利用頂く、PC用アプリをご利用ください。



2) 実行ファイルを起動し、ボタンと本体を接続する。

- ボタンを、PCとUSB接続すると、PCに新しいドライブが表示されます。
- フォルダを開いてファイルを表示します。
- ClickShare_for_Windows.exe または ClickShare_for_MacOSX.app をダブルクリックして起動します。

3) ボタンが白点灯になったらボタンを押す。

- 接続中はボタンが青白く点滅し、準備ができると白く点灯に変わります。
- ボタンを押すと投影されます。
- 投影中は赤点灯になります。



◆ デスクトップアプリでの投影

1) PCにClickShareデスクトップアプリをインストールする

- ソフトウェアの最新版を内田洋行のwebサイト (http://office.uchida.co.jp/ict/clickshare/cx_series/support.html) からダウンロードします。

2) デスクトップアプリを起動し、接続する

- ClickShareアプリを起動する。



3) 接続したい機器名を選択し、ミラーリング

- PCのWi-FiをClickShareに接続するメッセージが表示されるので、「それでも接続する」をクリックする
- Wi-Fiのパスワードを入力する(デフォルトはclickshare)
- 投影ボタンが白点灯すると接続が完了。クリックすると投影を開始する。

◆ アプリケーション共有モード (特定のアプリのみ共有)

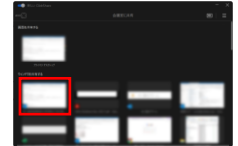
旧バージョンアプリの場合

- アプリの「□」アイコンをクリックします。
- 直近に開いた6つのアプリケーションから1つを選ぶと、投影を開始します。



新バージョンアプリの場合

- アプリの「ウィンドウを共有する」欄から1つを選ぶと、投影を開始します。



◆ PowerPointの発表者ツールを投影する (本体ファームウェアv1.9.2.12以上)

1) スライドショーを共有する

- PowerPointのスライドショーを開始します。
- PC上のClickShareアプリから「アプリケーション共有モード」でスライドショーを共有します。

2) プレゼンタービューを表示する

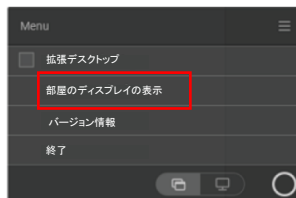
- スライドショー上で右クリックします。
- 「発表者ツールを表示」をクリックします。
- 手元のPCにメモが表示されます



◆ Web会議の利用：リモート参加者に会議室の画面を共有する

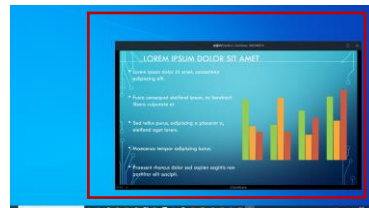
1) 部屋のディスプレイの表示をクリック

- Web会議を接続した状態でClickShareアプリを表示し、「部屋のディスプレイを表示」をクリックしてください。



2) 部屋のディスプレイが起動する。

- 自分のPC上で、「部屋のディスプレイ」ウィンドウが起動します。



3) web会議で資料共有する

- web会議の「資料共有」から、「部屋のディスプレイ」を選択して共有してください。



! ご注意 !

- PCに部屋のディスプレイを表示している時に投影を行うと、下記のように合わせ鏡の現象が発生します。
- 「部屋のディスプレイ」機能を利用する方が投影する場合は、上記「アプリケーション共有モード」を使用してください。

